

仙台市立作並小学校



平成30年4月24日

校長室だより

第1号

やさしい子
かしこい子
たくましい子

一人一人の子供たちを大切に 「チーム作並」の力を結集し 笑顔あふれる、活力のある学校を目指します

始業式・入学式から2週間がたちました。子供たちは、毎日元気に過ごしています。4月9日の始業式では、2年生以上の子供たちが1学年進級し、どの子も晴れやかな表情で参加していました。午後からは、2人の1年生が入学してきました。緊張しているようでしたが、一人一人しっかりと返事をしたり、お話をきちんと聞いたりすることができました。



今年度は、全校児童19名でスタートしました。校長を含めて2名の新たな職員とともに、今年も作並小学校では、少人数であることを生かして、一人一人の子供を大切にし、笑顔いっぱい元気いっぱいの学校を目指します。

保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

このたび作並小学校の校長として赴任しました古元 良和です。豊かな自然と伝統、温かな地域の人々との交流を深め、作並・新川地区のことをよく理解して、全職員が保護者の皆様と一丸となってきめ細やかな教育活動を進めて参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式で校長が話した三つの願いです。『1年後にみなさんがどのくらいできたか聞きますよ。』と話しました。どうぞ、御家庭でも話題にして、子供たちを励ましてください。

◇あいさつ日本一を目指すこと。

*どんなあいさつが日本一なのか、一人一人がよく考えて実行しましょう。

◇大切にする、大切に思う心をもつこと。

*命、もの（植物、動物、自分や人の持ち物、公共の施設、食べる物…）、人の気持ち…。

◇自分の目標を決めて、粘り強く、続けて頑張ること。

*縄跳び、ランニング、漢字検定、プール、本読み、計算…。